

令和5年度 指定管理者運営評価シート

所管課	文化振興課
-----	-------

1. 公の施設

公の施設の名称	西宮市立市民ギャラリー
所在地	西宮市川添町15番26号
施設概要	第1展示室(258㎡)、第2展示室(220㎡)、第3展示室(158㎡)、第4展示室(161㎡)、控室兼事務室(1室)、共用ロビー、通路、倉庫(3室)
施設の設置目的	美術に関する創作活動の奨励と普及を図り、市民文化の向上に資する。

2. 指定管理者

指定管理者	団体名	株式会社双葉化学商会	指定期間	開始日	平成 30 年 4 月 1 日
	所在地	西宮市産所町14番6号		終了日	令和 5 年 3 月 31 日
選定方法	公募		評価対象年	指定期間 5 年のうち 5 年目	

3. 指定管理者の業務履行状況

①施設の維持・管理関係	常時1名以上の職員で、ギャラリーの受付、収納、管理、利用促進業務等の管理運営業務を実施した。また、経年により劣化した施設設備については、適切に修繕を行った。
②施設の事業・運営関係	西宮市立市民ギャラリーは、貸館として展示室4室を設置しており、利用実績は下記の通り。 開館:276日 利用日数:第1展示室154日 第2展示室160日 第3展示室142日 第4展示室112日 公平な利用を確保するために、翌年度上期(4月1日～9月30日)の使用に係る申込みを9月1日に、翌年度下期(10月1日～翌年3月31日)の使用に係る申込みを3月1日に受付し、抽選を実施している。 また、指定管理者の自主事業として「全日本アートサロン絵画大賞展《関西展》」など5件を実施した。 労働実態調査の結果：労働条件等に関して、関係法令等に基づき適切に実施されていた。 調査結果後の指示事項：なし
③指定管理者の提案による取組と今後の改善点など	当初及び指定期間中の提案： ・地域の文化芸術関連団体とのネットワークを最大限活かした事業展開を行う。 ・施設の特徴を活かし、文化施設としての新たな付加価値をつくる事業展開を行う。 ・市民サービスを基本とした施設管理運営を行い、幅広い広報やきめ細やかなサービス対応により、新規利用者やリピーターの獲得に努める。 取組結果： 令和4年度は、全国規模の公募展「全日本アートサロン絵画大賞展《関西展》」を誘致した。佳作以上と西日本在住者の入選作品の約500点を展示し、市内にとどまらず県外からの来場者もあり施設の広報周知につながった。また、老若男女問わず参加できる公募展から、本市にゆかりのある若手アーティストの公募展など様々な層が参加できる事業を企画・実施し市民が参加し、文化芸術に触れる機会を提供した。 今後の改善点： 今後も積極的な事業展開や、効果的な広報を検討し施設の利用率向上につながるよう努める。

施設利用状況(量)を示す指標名		単位	R1年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(実績)	R5年度(計画)
①	展示室利用率	%	47.2	14.8	40.5	44.0	70.0
②	展示室延利用日数	日	566	156	486	486	857
③							
④							
⑤							

4. 利用者アンケート等の結果

①利用者アンケート等の実施日・手法	利用者からのニーズをできる限りの確に捉えるため、年間を通じて施設利用者に対してアンケートを配付し、利用満足度の調査や要望の把握に努めている。
②利用者アンケート等の結果	アンケートではスタッフの対応については、高い評価を受けている。一方設備面では、老朽化した施設設備について改善要望がある。
③結果からの改善点など	令和4年度は、要望のあった照明設備の改修工事を実施した。そのほかの要望箇所について、引き続き市と協議しながら改善を検討する。

5. 指定管理者の安定性や継続性の評価

①評価結果	令和4年度決算報告書により事業者の経営状況について確認を行い、前年度低下していた収益性については若干の回復が見られ、事業の継続性については問題ないと評価した。また、業務に係る収支についても特段の問題は見られなかった。
②評価結果を受けての指示事項	特になし

6. 指定管理料及びその内訳(指定管理者の収入)

(単位：千円)

区分	R1年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(年度協定額)
指定管理料	5,228	6,228	5,248	5,258	7,418
うち光熱水費					
うち修繕料	(436)	(440)	(380)	(380)	(660)
補足説明	修繕費の予算超過分(19,300円)については、指定管理者が負担した。光熱水費については、市が直接負担している。				

7. 使用料等の収納状況(市の収入)

(単位：千円)

区分	R1年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(予算)
使用料	3,834	1,683	3,709	4,024	4,964
光熱水費等使用者負担金収入					
その他の収入					
合計	3,834	1,683	3,709	4,024	4,964
補足説明					

8. 市による指定管理者の評価

①モニタリングの結果と総合評価	仕様書等に記された業務内容については適正に実施されている。 施設維持管理業務に関しては、老朽化した備品の修繕を実施し、展示環境の向上に努めた。 自主事業については、地元の芸術家や教育機関と連携した事業や公募展の実施により市民が文化芸術に触れ、参加する機会を提供した。 また、貸館業務については、経験豊富なスタッフを配置し安定したサービスの提供を行っており、コロナ禍で低下した利用率は一定回復しつつある。
②指摘事項	利用率向上のため、若年層に対する使用料減免制度をPRしていくほか、教育文化センター内の他施設と連携して、施設や周辺エリアの魅力を伝えることも必要である。 コロナ禍の影響等により活動団体の減少もみられることから、空き区分を利用した自主事業の実施や広報の充実により施設を周知し、若年層をはじめとした新たな利用者の獲得に努めること。